

令和元年度 ほつかいじゅっチャレンジチャレンジ
一学期末問題 (第二回) 国語 小三 組番名前

めあて 相手や目的に応じて、理由や事例などを挙げながら筋道を立てて話せるよ

水野さんは、生活の中で、うれしかったことについてスピーチをしました。このスピーチを読んで、あとの問題に答えましょう。

わたしがうれしかったことは、一年生に、「お姉ちゃん」とよばれたことです。先週の金曜日に、一年生といっしょにかくれんぼをして遊びました。**ア**

そのかくれんぼでは、一年生と三年生で二人組になつて、おにになつたり、かれたりしました。□

手をつないでにげるどき、さきちゃんがわたしの手をぎゅっとした。【四】そのどき、わたしがさきちゃんを守らなければと思いまして。

かくれんぼが終わると、さきちゃんが
「まさお姉ちゃん、また遊んでね。」

と言いました。妹ができたみたいでうれしかったです。
大きちゃんたちと、またいつしょに遊びたいです。

「話したいな、うれしかったこと」より（平成二十七年度 東京書籍）

水野さんが、聞き手につたえたいと思っていいる気持ちを、次の①から③までのなかへえらんで、番号を書きましょう。

③ ② ①
一年生といっしょにかくれんぼをして遊んだこと。
さきちゃんがわたしの手をぎゅっと強くにぎったこと。
味ができるみをいでうししかったこと。

水野さんは、友だちにスピーチを聞いてもらは、「おきちゃん」が急に出てくるから、どこで説明したらしいよ。」という意見をもらいました。そこで、水野さんは、次の【文】を入れてスピーチすることにしました。スピーチの□から△のどこに入れるとよいですか。一つえらんで、記号を書きましょう。

【文】わたしは、一年二組の上田さきちゃんと二人組になりました。

※次のページにも問題があります。

めあて 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて読もう。

スポーツの大会などでは、選手にゼッケンをつけて、その番号でだれなのかが分かるようになっています。①、ゆうひん番号や電話の市外局番は、どの地いきか、どこの局かが、分かるようになっています。

これらは、番号をつけることによってたくさんあるものを一つ一つ区別しやすくしているのです。こうすることで、いろいろなものを整理したり、かんたんに表したりすることができるのです。

このように、数字を使うと、たくさんのはじょうほうをかんたんにまとめることができるというよさがあります。

「舍因とする」より（平成二十七年度 学校図書）

ア しかし イ また ウ どこで

筆者は、～～線の「番号をつけることで、たくさんあるものを一つ一つ区別しやすくしている」ことを、分かりやすくしたために、れいを三つあげています。「ゆうひん番号」、「市外局番」の他にあげているれいを、書きぬきましょう。

文章の——線の部分の「よさ」とは、どのよつなことですか。四十字以内で書きせ
しょう。

(5)

40

■正答

- 一 1 ③
2 イ
3 ゼッケン
(れい) 数字を使うと、たくさんのはうをかんたんにまとめることができる。
こと。(三十六字)

■考え方

- 一 1 生活の中やられしかったときの「やさしさ」や、そのときの「気持ち」について述べています。アトイは「やさしさ」と「やさしさ」を表しています。
2 「さきぢやん」が出てくるところに田を向けるといいに入れるかが分かります。
- 二 1 文やだんらくをつなぐ言葉を「接続語」と言います。「接続語」には、前の文やだんらくと同じ内容をつないだり、前の文やだんらくの内容と反対の内容をつないだりするものなどがあります。□には、同じような内容をつなぐ言葉の「また」が入ります。
- 2 つたえたいこと(~~~~線)のさしよの言葉「れい」に田を向けます。「れい」は、三つのれいをまとめた言葉なので、この言葉より前のだんらくに田でくれるれいをさがします。
- 3 筆者がよさと考えた、具体的な内容が書かれた部分を探しながら、問題文を読むようにします。

取り組んでみよう!

■次の文の主語に――線、じゅつ語に――線を引きましょう。

- 1 空が青い。
2 子犬が、ミルクをのんだ。
3 きのう、たねからめが出た。

答え

1	2	3
---	---	---

令和元年度 ほっかいどうチャレンジテスト 1学期末問題(第2回)

[算数] 小3 組 番 名

*先生方へ解答欄の□～■は、問題無し登録の質問番号にわたしています。

1 次の□にあてはまる数を書きましょう。

$$(1) 9 \times 5 = 9 \times 4 + \boxed{ }$$

$$(2) 3 \times \boxed{ } = 3 \times 6 - 3$$

2 次の筆算で答えが正しいものをアからエまでのなからすべてえらび、記号を書きましょう。

ア 256 + 149 イ 527 - 256

(筆算)

$$\begin{array}{r} 256 \\ + 149 \\ \hline 405 \end{array}$$

カ 1829 + 1271

(筆算)

$$\begin{array}{r} 527 \\ - 256 \\ \hline 371 \end{array}$$

エ 8005 - 1997

(筆算)

$$\begin{array}{r} 8005 \\ - 1997 \\ \hline 6008 \end{array}$$

13箇中

(1)

(2)

3 下の表は、九九の表のあるぶぶんです。
表のあいしているところにあてはまる数を書きましょう。

(1)

	6	8	10	
9		15		
12	16	20		

(2)

	18	24	30	
	21		35	
	24	32	40	

4

4

めぐみさんは、330円の本を買いに行きました。案の人から500円玉を1まいと10円玉を3まいわされました。
500円あれば足りるのに、どうして案の人が530円をわたしたのか、めぐみさんは、次のように考えました。



500円玉1まいではらうと、 $500 - 330 = 170$ で、おつりは170円です。
530円をはらうと、おつりは30円多くなるので、(①)円になります。
だから、案の人は、こうかの(②)がいちばん少なくなるようにしてくれたのだと思います。

(1) ①にあてはまる数を書きましょう。

(2) ②にあてはまるものを、次アからエまでの中から1つえらび、記号を書きましょう。

ア まい数ど金がく
イ しゅるいど金がく
ウ まい数どしゅるい

*次のページにも、もんだいがあります。

*次のページにも、もんだいがあります。

5

たくみさんは、 $291 - 64$ の計算を次のように筆算をしました。
たくみさんの計算のまちがいを、言葉と数を使って説明しましょう。
また、正しい筆算をしましょう。

たくみさんの筆算

$$\begin{array}{r} 291 \\ - 64 \\ \hline 237 \end{array}$$



まちがいの説明

正しい筆算

6

チョコレートが35個あります。1人に7個ずつ分けると、何人に分けられますか?
わり算の式に表し、答えをもとめましょう。

□

式

答え

7

答えをもとめる式が $9 \div 3$ になるものをアからオまでの中からすべてえらぶ、番号を書きましょう。

ア 9人の子どもにあめを3こずつくばります。あめは何にいりますか。

イ 1ふくろに9こ入っているおかしが3ふくろあります。おかしほは、せんべで何こありますか。

ウ 9人を同じ人数ずつ3つのチームに分けます。1チームは何人になりますか。

エ チョコレートが9こあります。3こ食べると、のこりはどこですか。

オ おり紙が9まいあります。1人に3まいずつ分けると、何人に分けられますか。

□

8

$24 \div 8$ の式になるもんだいをつくりましょう。
(式、答えは必要ありません。)

□

□

令和元年度ほっかいどうチャレンジテスト 1学期期末問題(第2回)

*先生方へ~解答欄の□へは、問題結果登録の該問番号に対する記入欄です。

解答(児童用)

1 (1) $9 \times 5 = 9 \times 4 + \boxed{9}$

かける数が1ふえています。

$$\begin{array}{r} 1 \ 2 \ 3 \ 4 \ 5 \ 6 \ 7 \ 8 \ 9 \\ 9 \ 9 \ 9 \ 9 \ 9 \ 9 \ 9 \ 9 \end{array}$$

(2) $3 \times \boxed{5} = 3 \times 6 - 3$

1は、百のくらいの計算で、くり下がりの1を考えずに計算しているのでまちがいです。2は、百のくらいの計算で、くり上がりの1を考えずに計算しているのでまちがいです。

3 ア、エ、エ

1の正しい筆算

$$\begin{array}{r} & & 1 & 1 \\ & & 1 & 8 & 2 & 9 \\ & + & 1 & 2 & 7 & 1 \\ \hline & 3 & 1 & 0 & 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4 \ 10. \\ 5 \ 2 \ 7 \\ - 2 \ 5 \ 6 \\ \hline 2 \ 7 \ 1 \end{array}$$

3 (1) 4 1 2
(2) 5 2 8

4 (1) 6 2 0 0
(2) 5 ウ

$530 - 330 = 200$

530円出したときのおつりは200円で、100円玉が2枚になります。500円出したときのおつりは170円で、100円玉1まい、50円玉1まい、10円玉2まいとなり、530円出したときの方が、おつりのまい数としゆるいが少くなります。

5

まちがいの説明

(れい)
一の位は1-4で、1から4はひけないので、十の位から1くり下げるときの位は8になります。
たくみさんは、十の位の計算し、1くり下げるときに計算しているのでまちがいです。
 $9 - 6 = 3$

十の位の計算で、一の位へ1くり下げていることをわざと計算していることが説明(せつめい)できていれば正がいです。

6

式 3 5 ÷ 7

答え

1人に分けると、 $7 \times 1 = 7$
2人に分けると、 $7 \times 2 = 14$
3人に分けると、 $7 \times 3 = 21$
4人に分けると、 $7 \times 4 = 28$
5人に分けると、 $7 \times 5 = 35$
35÷7の答えは、
 $7 \times \square = 35$ の□にあてはまる数です。

35÷7の答えは、4のだんの九九を使つても求められます。

7

□ ウ、オ

アは、 3×9 でかけ算になります。
イは、 9×3 でかけ算になります。
エは、 $9 - 3$ でひき算になります。

8

(れい)
カードが24まいあります。8人で同じ数ずつ分けると、1人ぶんは何まいになるでしょうか。

(れい)
24mのロープを8mずつ切ると、8mのロープは何本できるでしょうか。

令和元年度
二学期末問題(第4回)国語小三組番 氏名

めあて 相手や自己に応じて、書く上で必要な事柄を整理しよう。

一 山野さんは「わたしたちの町のよいところ」という題で文章を書くため、調べたことや考えたことなどをカードに書いたあと、「関係のあるグループごとにまとめて題をつきました。次のカードとまとめたものを見て、あとの問題に答えましょ。

わたしたちの町のよいところ		
お祭りが多い	交番が多い	かぶと虫がいる
児童館	水がおいしい	病院が多い
市民プール	森林公園	花火大会
スポーツ広場	カメラの工場がある	買い物がべんり
駅に近い	ごみが少ない	川がある

わたしたちの町のよいところ		
みんなが使う場所		安全
児童館	市民プール	花火大会
スポーツ広場		お祭りが多い
		安全
		買い物がべんり
		病院が多い
		水がおいしい
		ごみが少ない
		その他
		川がある
		かぶと虫がいる
		森林公園

※次のページにも問題があります。

ア 自然	イ 休日	ウ 季節
(1)		

ア カードをなくさなくてすむから	イ 調べたことがむだにならないから	ウ 調べたものどうしのつながりが分かるから

2 文章を書くときに、調べたいことや考えたことなどを整理するといいのはなぜですか。次のアからウまでのなかからえらんで、記号で書きましょう。

1 ① の題に合う言葉を次のアからウまでのなかからえらんで、記号で書きましょう。

「考え方を広げよう、まとめよう」より(平成二十七年度 学校図書)

めあて 中心となる語や文をとらえて内容を整理しよう。

二 次の文章は、もうどう犬の訓練の様子を書いた文章の一部です。この文章を読んで、あとの問題に答えましょう。

使っている人にとつてきけんな命令には、したがわないこともあります。たとえば、自動車が走ってくる所で、「わざと」「ゴー」(進め)と命令し、命令どおりに進むと自動車とぶつかりそうになるという訓練をします。このような訓練をくり返して、「あぶないとときは、「ゴー」と言われても、前へ進まないことをおぼえるのです。訓練を通して、もうどう犬にふさわしい心がまえも身につけていきます。
もうどう犬は、たくさんのがいそがしく動き回っている町で仕事をします。そこでは、いろんなことに出会います。しかし、どんなことがあっても、おこつたり、ほえたり、あはれたりしてはいけません。また、仕事中は、人にあまえたり、じやれたり、おいしそうなおいのする方に行こうとしたりしてはいけません。さらに、ほかの犬がほえても、気にしないこともひとつあります。こうした訓練は、約三か月から半年かかります。さらに仕上げの一ヶ月は、実さいにもうどう犬を使う人といっしょに生活し、いっしょに町を歩く練習をします。

吉原順平「もうどう犬の訓練」より(平成二十七年度 東京書籍)

1 文章中の二線「そこ」がさしている内容を、文章中から二十字以内で書きなさい。	20	20
2 文章中の二線「きけんな命令」とは、どのよくな命令をすることがあります。本文中の言葉を用いて二十字以内で書きなさい。	10	10
3 この文章で書かれていることとして、ふさわしいものを、次のアからオまでのなかから三つえらんで、記号で書きなさい。	10	10
4 きけんな命令にはしたがわないこと	20	20
5 もうどう犬のしゅるい	10	10
6 もうどう犬にふさわしい心がまえ	10	10
7 もうどう犬を使う人の気持ち	10	10

(完全解答)

(6)

■正答

一 1 ア
2 ウ

- 二 1 たくさんのがいそがしく動き回っている町
(れい) 自動車が走ってくる所で、わざと「コー」(と命令する)。(十九字)
(れい) 自動車が走ってくる所で、わざと進め(と命令をする)。(十七字)
- 3 ア ウ
オ (完全解答)

■考え方

- 1 「わたしたちの町のよごと」などいうテーマで調べたことや考えたことをカードに書き、そのカードを、関係のあるグループに分けることは、考えをまとめて書くとき大切です。ここでは、「川」「かぶと虫」「森林」など、自然についてのカードを集めています。
- 2 調べたことや考えたことなどをグループごとにまとめて、題をつけて整理するにより、調べたものどうしのつながりや共通点を考えることができます。

取り組んでみよう！

■ 次の——線部のカタカナを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 デンワが鳴る。
2 ミチを歩く。

3 サカナを買う。

4 コウエンへ行く。

答え

国語 文字 練習 1

令和元年度 ほっかいどうチャレンジテスト 2学期期末問題（第4回）

〔算数〕 小3 組番 番名

*おまかせ解き欄の□～■は、問題解答用紙の改訂欄に記入して下さい。

1 次の問題に答えましょう。

(1) 数字で書きましょう。

①三百四万五千六百八十六

②1 000万を5こと、100万を8こと、1万を9こ合わせた数

(2) 9 200 0はどんな数ですか。□にあてはまる数を書きましょう。

① □と2 000を合わせた数

②1 000を□にあてはまる数

2 次の筆算で、□にあてはまる数を書きましょう。

$$\begin{array}{r}
 & 5 & 8 \\
 \times & 9 & \\
 \hline
 & 7 & 2 \dots\dots & \times 9 \\
 4 & 5 & 0 \dots\dots & \times 9 \\
 \hline
 & 5 & 2 & 2
 \end{array}$$

*次のページにも、問題があります。

3

ひろみさんたちは、バスに乗って図書館に行きます。
下の表は、乗車するバスについての時刻表の一部です。

朝いちばん早いバスは、
午前8時20分です。
その次のバスは、
午前8時50分です。



時	図書館行きバス 時刻表			
8	20	50		
9	20	35	50	
10	05	20	35	50
11	05	20	35	50

(1) ひろみさんの家からバス停いまでは、歩いて25分かかります。
午前9時50分のバスに乗るには、家を午前何時何分までに出発すれば
よいでしょうか。

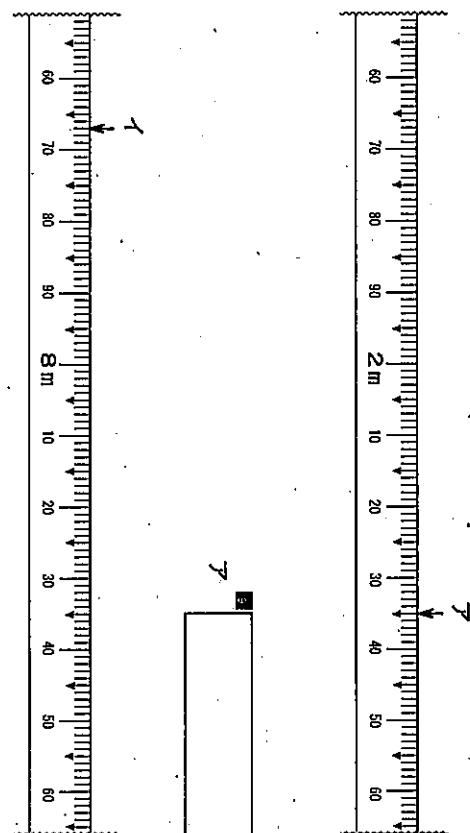
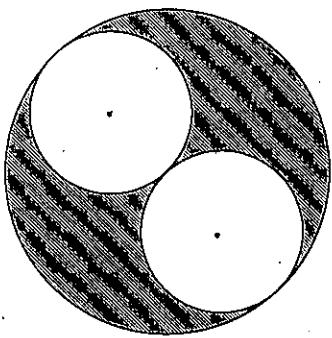
□

(2) ひろみさんたちは、このバス停に午前10時15分に集合することに
なりました。
図書館までは、バスで20分かかります。
午前11時までに、図書館に着くためには、午前何時何分に発車する予
定のバスに乗ればよいですか。その時刻をすべて書きましょう。

□

*次のページにも、問題があります。

4 アビイのめもりが表す長さを書きましょう。



5

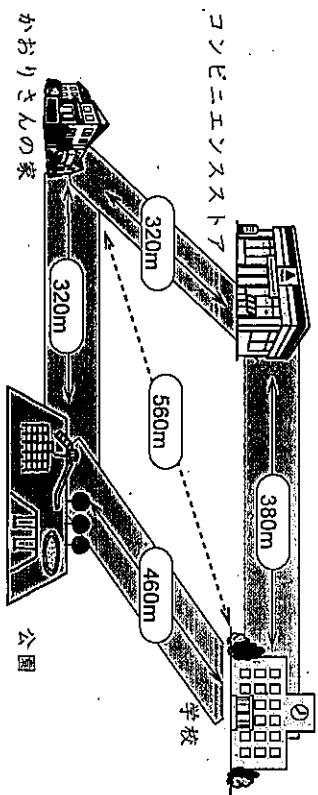
下の図のように、直径が20cmの円の中に、同じ大きさの円が2つ入っています。小さい円の半径は何cmでしょうか。



□

※次のページにも、問題があります。

6 下の地図を見て、問題に答えましょ。



かおりさんの家から公園を通って学校に行く道のりと、コンビニエンスストアを通って学校に行く道のりでは、どちらが短いでしょうか。どちらが短いかを答え、そのように考えたわけを、言葉や数、式を使って答えましょう。

かおりさんの家から□を通って学校に行く道のりのほうが短い。

わけ：

□

令和元年度 ほっかいどうチャレンジテスト 2学期末問題(第4回)

〔算数〕 小3 組番 氏名 _____

※先生方へ～解説欄の □～は、問題結果等の返問等に用意しています。

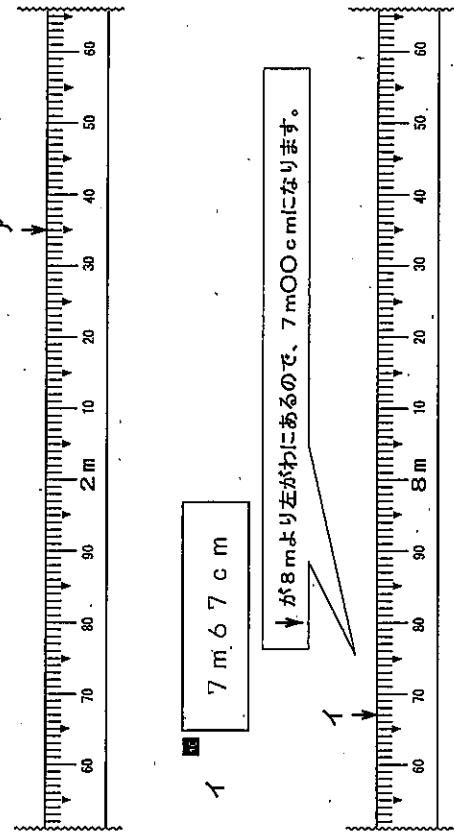
4 ア 2 m 35 cm

(1) ① 三百十四万五千六百八十六

3	1	4	5	6	8	6
---	---	---	---	---	---	---

② 1 000万を5こと、1 00万を8こと、1万を9ご合わせた数

5	8	0	9	0	0	0	0
---	---	---	---	---	---	---	---



(2) ① 900 000 と 200 000 を合わせた数

$$900000 + 20000 = 920000$$

② 1 000を 92 こ集めた数

$$\begin{array}{r}
 5 & 8 \\
 \times & 9 \\
 \hline
 7 & 2 \dots \\
 4 & 5 0 \dots \\
 \hline
 5 & 2 2
 \end{array}
 \quad
 \begin{array}{r}
 8 \\
 \times 9 \\
 \hline
 5 0
 \end{array}$$

58は、50と8に分けて、
50×9と8×9の計算をします。

2

(3) (1) 午前 9時 25分

午前 9時 25分

バスで今まで25分間

6

コンビニエンスストア

(れい1)
かおりさんの家から公園までと、かおりさんの家からコンビニエンスストアまでの道のりは
3 2 0 + 4 6 0 = 7 8 0 7 8 0 m
かおりさんの家からコンビニエンスストアを通って学校に行く道のりは
3 2 0 + 3 8 0 = 7 0 0 7 0 0 m
道のりをくらべると、かおりさんの家からコンビニエンスストアを通って学校に行く道のりのほうが短いから。

(れい2)
かおりさんの家から公園までと、かおりさんの家からコンビニエンスストアまでの道のりは同じだから、公園から学校までの道のりと、コンビニエンスストアから学校までの道のりをくらべる。
公園から学校までの道のりは 4 6 0 m
コンビニエンスストアから学校までの道のりは 3 8 0 m
道のりをくらべると、コンビニエンスストアから学校までの道のりのほうが短いから。

時刻表を使って、次の①、②のことからバスに乗ることができるか考えます。
①バスていには10時15分に集合するので、乗るバスは、10時15分になります。
②図書館までバスで20分かかるので、10時50分より後のバスでは、11時におくれてしまします。
①、②のことから、間に合う時刻は午前10時20分、午前10時35分です。